

## 南区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
みなみ学ぼうさい・遊ぼうさい事業 ～令和4年度 南区ふれあいまつり代替事業～		南区ふれあいまつり実行委員会			
事業目的	事業内容	活動指標	R2	R3	R4
区民の関心が高い「防災」や「減災」をテーマにした体験型の事業を実施し、南区の防災力を高めることと、自治会加入促進に寄与することを目的とする。	みなみ防災フェスタの開催	来場者数	-	-	1050人
		参加者の満足度 (5段階評価中とても満足・満足と回答した人の割合)	-	-	95.9%
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
○	近年区民の防災や減災への関心は高くなっており、体験型のイベントを行うことで、多くの方に防災や減災について考えるきっかけとなる。	○	みなみ防災フェスタは、例年実施の南区ふれあいまつりに比べ、規模は縮小したが、参加者が体験しながら防災について学ぶことができる内容となり、今までにない新しい取り組みである。	△	市負担金と校区負担金を運営資金とした。また、新型コロナウイルスの影響を考慮し、協賛金は、なしとなっている。運営資金はあまり十分あるとはいえない。
⑤自立発展性	総合評価				
△	今回においては、南区ふれあいまつりの代替事業として実施したが、運営については、区が中心になり実施しており、各校区と協働できる部分の見直しが必要である。	○	みなみ防災フェスタの参加者アンケートでは、95.9%の方から満足である回答が得られたため、体験しながら防災知識を学ぶ取り組みについては参加者より高い評価を得られた。各校区との協働方法や効率のよい運営方法は課題ではあるが、来年度の南区ふれあいまつりの実施内容に活かせる形となった。		
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	みなみ防災フェスタの参加者アンケートでは、95.9%の方から満足であると評価され、体験しながら防災知識を学ぶ取り組みについては参加者より高い評価を得たため、この取り組み内容を活かしつつ、来年度の南区ふれあいまつり実施内容の見直しを行う。				